

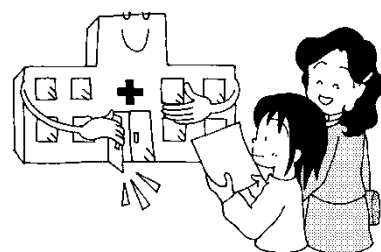
ほけん通信

塩竈市立第一中学校
保健室
令和4年12月23日
〈冬休み号〉

明日から冬休みです。本校では12月上旬頃から、新型コロナウイルスの感染者や発熱、かぜ症状のある生徒が増え始めました。1年生では1クラスで学級閉鎖の措置をとったり、学校全体では部活動やフリー参観を中止にしたりといった対応をとらせていただきました。行動制限のない世の中になってきたものの、今後も一人一人がしっかり感染症を予防する意識をもつことが求められるのではないかと思います。冬休み中も引き続き、手洗いやマスクの着用等お子様にお声掛けをお願いします。

冬休み中に治療を済ませましょう

今年度の定期健康診断の結果から、医療機関の受診を勧める通知をお渡しし、すでに多くの受診報告書が届いています。**まだのご家庭は冬休みを利用して早めの受診をお勧めします。**定期的に受診している場合、または、すでに治療が終わった場合は、その結果を保護者が記入し、担任の先生に提出してください。



登校日は健康観察カードを忘れずに！

本日、1月分の健康観察カードを配付しました。新年から使用しますので、1月10日（火）の朝から家庭で検温や健康観察の状況を記入し、忘れずに持ってきてください。12月分は冬休み中の部活動等で登校する際に使用しますので今回は回収しません。



冬休み中の新型コロナウイルス感染症対応について(お願い)

冬休み中にお子さんや同居する家族に発熱やかぜ症状等が出た場合には、かかりつけ医等の地域の医療機関に電話で相談を行い、診察が可能であることを確認の上、受診してください。かかりつけ医がない場合には、受診・相談センター【022-398-9211】または【050-3614-4531】にご相談ください。

また、本校に通うお子様がコロナ陽性または濃厚接触者になった場合は、学校【022-362-1321 夜間・休日080-2611-8732】にもご連絡ください。なお、12月28日（水）から1月4日（水）までは閉庁日になりますので、その期間になった場合は、1月5日（木）にご連絡ください。

12月から1月が
流行のピーク!

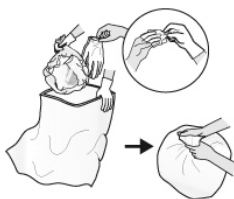
ノロウイルスの^{かんせん}感染に^{ちゅうい}注意!



ノロウイルスによる食中毒は11月頃から流行しはじめ、12月～翌年1月が発生のピークになる傾向があります。感染すると発熱や嘔吐、腹痛、下痢等の症状が起こります。通常2～3日で治まりますが、脱水症状を起こすこともあり、症状が出たらこまめに水分補給することが大切です。

嘔吐物処理のポイント

- ①使い捨ての手袋、マスクを着用する。
- ②新聞紙や捨ててもよい布等で、汚物を広げないように外側から内側に拭き取る。
- ③消毒液（作り方は右記のとおり）を染みこませた布やティッシュ等で拭き取る。
- ④拭き取った布やティッシュ、身につけていた手袋、マスクはビニール袋に入れて、口をしっかりと結んで捨てる。



家庭でも出来る消毒液の作り方

- ①塩素系漂白剤
ペットボトルキャップ2杯分
(約10ml)を入れる
- ②500ml ペットボトルを水でいっぱいにする



※ノロウイルスには塩素系漂白剤による消毒が有効です。一般のアルコール消毒は効果がないといわれています。また、作り置きはせず、その都度使い切るようにしましょう。

みなさま、
よいお年を♪



明日から、コロナ禍で迎える3度目の冬休みになります。今年も保護者の皆様には、感染対策で多くのご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

少しずつ学校行事が復活し始め、めまぐるしい変化の中でも、子ども達は一生懸命、ひとつひとつの活動に取り組んできたのではないかと思います。冬休みを1つの区切りとして、心と体をゆっくり休め、リフレッシュできるようお過ごしください。どうぞ良い年をお迎えください。